

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練等については運営推進会議で報告し、具体的な委員の意見も出されている。しかし、まだ地域の人達が参加した訓練は実施されていない。夜間を想定した訓練も実施しているが、訓練の回数が少なく、全職員が身につけているとは言えない状況である。	避難訓練を全職員が体験出来るように計画し、避難誘導に関する流れを理解する。又、夜間想定 of 避難訓練を実施する	①10月・11月に避難訓練を計画し実施する。 ②12月に職員が入居者役となり夜間想定 of 避難訓練を実施する ③職員会議を開催し、避難訓練を実施しての不安点や課題などをあげ、整理し、災害時の対応マニュアルに追加していく	6ヶ月
2	38	一人ひとりのペースを大切にしよう心がけているが、全員の希望に対しては十分には添えているとは言えない。	生活をしていくうえで入居者の方の希望やペースをもう一度再確認し、安心できる生活環境を整える	①利用者の生活リズムを把握する(24時間生活シート)を整理する ②本人の出来る力・出来ない力を見極める ③カンファレンスを充実し、家族も含めた話し合う機会を作る	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。